



大阪市北区区長  
上野信子さん

西日本最大級のゲイタウン・堂山を擁する大阪市北区。北区保健福祉センターでは今年度からHIVの夜間検査が実施されています。そんな取り組みを実施している大阪市北区区長・上野信子さんに突撃インタビュー！

よりよい検査環境の構築を目指して…

エイズ対策のキーパーソンたち



発行：MASH 大阪  
〒530-0027 大阪市北区堂山町11-2 堂山よしビル4F  
☎ & ☎ 06-6361-9300  
http://www.dista.osaka

この資料は(公財)大阪公衆衛生協会、平成30年度「エイズ予防基金」予防啓発事業にて制作されました。

春号の紙面VIEW

- 2 面 時事ネタ WATCH
- 8 面 実録!R40 物語・南界堂茶会
- 4 面 知られざる偉人伝
- 7 面 海外男街通信「フィリピン」

MASH大阪以下M…夜間検査はどのような経緯を経て実施する事になったのですか？  
上野…北区役所では、昨年度まではHIV・梅毒・クラミジア検査を月曜から金曜日まで毎日、昼間に実施していました。「平日の昼間は検査を受けに行くことが難しい」という利用者の声もあり、平日の昼間の検査日を減らし、代わりに、第五金曜日の夜間検査を実施してみようという事になりました。  
M…検査のシステムそのものを見直し、業務時間外でもある夜間検査を取り入れる事は大変だったと思うのですが…  
上野…大阪市の二十四区は「行政区」という事もあり、一区役所だけの判断で何事も決定するのは、難しい現状があります。しかし、夜間検査の実施を望んでいる人が大勢いて、いのであれば、前向きに取り組んでいく必要があります。区役所当該課の課長や実際に検査に従事する保健師と何度も検討を重ねると共に、大阪市の健康局や保健所とも密な連携を取りながら、夜間検査の開催に至りました。  
M…次年度、夜間検査を実施する事になったので、広報協力のご相談をできませんか？という連絡を北区の保健師さんから頂いた時は、私たちMASH大阪のメンバー

もビックリしたのと同時に、「北区、よくやったな！」という称賛の嵐でしたよ。  
上野…そう言って頂けるととても嬉しいですし、大いにやりがいを感じます。  
M…上野さんの中でHIVに対するイメージってどんな感じですか？  
上野…HIVとAIDSの違いを正確に知っている人はまだまだ少ないような気がします。間違った認識のままでいると、いつまでも偏見は解消されないと思うので、正しい知識や最新の情報を広く届けていく事はとても重要なミッションだと感じています。  
M…いま最も新しい情報として世界規模で推奨されている「U=U(検出限界以下は感染しない)」というメッセージはご存じですか？  
上野…今回この取材を受けるにあたり保健師と共に勉強させて頂きました。感染していてもきちんと治療を続けていれば、自分が感染源にはならないというのは、とても大切でインバクトのあるメッセージだと思えますし、偏見の解消への大きな一歩になると思います。皆さんが取り組んでおられる「U=U」プロジェクトのポスターも見ましたが、多角的に訴求する効果的なデザインですね。なによりもたくさんの方がこのプロジェクトに賛同し、参加して



いることに注目しています。  
M…実際に夜間検査を実施してみてもうでしたか？  
上野…六月に開催した一回目の夜間検査は予想以上の反響に、対応が追いつかないという事態に陥りました。待合スペースの確保や検査導線の修正といった、運営方法の改善の必要性は課題として浮き彫りになりましたが、不安を抱えている人がこんなにたくさんいらっしまったのかということを、あらためて実感しました。  
M…今後も夜間検査は継続されるのでしょうか？  
上野…確約するのは難しいところではありますが、継続していきたいと思えます。大きな健康課題の一つですから、HIVが知らぬ間に進行、拡散するのを防ぐためにも、早期に検査を受けられる体制を整えることは重要です。検査の運営体制を適宜見直し、実情に即した対応ができるように取り組んでいきます。  
M…貴重なお話ありがとうございました。

こちらのHIV検査場はすべて無料・匿名です 大阪府版(2019年2月22日現在)

[ 大阪市 ]

|                                                                                                                          |                                                                                                                                                                                                              |
|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 北区保健福祉センター ●<br>大阪市北区扇町2-1-27 ☎06-6313-9882                                                                              | 月・金曜日／9時30分～11時<br>水曜日／14時～15時30分<br>第5金曜日／18時～20時                                                                                                                                                           |
| 中央区保健福祉センター<br>大阪市中央区久太郎町1-2-27 ☎06-6267-9882                                                                            | 火・水・木 ●／9時30分～11時<br>第1金曜日★(HIVのみ)／14時～15時                                                                                                                                                                   |
| 淀川区保健福祉センター ●<br>大阪市淀川区十三東2-3-3 ☎06-6308-9882                                                                            | 月曜日／14時～15時30分<br>火曜日／9時30分～11時                                                                                                                                                                              |
| chotCAST 大阪検査相談・啓発・支援センター<br>大阪市中央区東心斎橋1-7-30 21心斎橋ビル4階<br>火・木・土曜日／☎06-4708-5035<br>日曜日／☎06-4708-5339<br>※いずれも検査実施時間帯のみ。 | 火・木曜日／18時～20時(先着50名)<br>HIV・梅毒・B型肝炎<br>土・日曜日★／14時～15時30分(先着50名)<br>HIV・梅毒・B型肝炎<br>※土曜日は12時40分に整理券を配布。<br>日曜日のみ事前予約制→(スマホ)http://www.npo-jhc.com/namba-kensa/ (フューチャーホン) http://www.npo-jhc.com/namba-kensa/m |

[ 堺市 ]

|                                                                 |                                    |
|-----------------------------------------------------------------|------------------------------------|
| 堺保健センター ●<br>堺市堺区甲斐町東3-2-6(保健医療センター内) ☎072-238-0123             | 第2木曜日／9時～11時                       |
| 中保健センター ●<br>堺市中区深井沢町2470-7(中区役所内) ☎072-270-8100                | 第3月曜日／9時～11時                       |
| 東保健センター ●<br>堺市東区日置荘原寺町195-1(東区役所内) ☎072-287-8120               | 第4火曜日／9時～11時                       |
| 西保健センター ●<br>堺市西区鳳南町4-444-1(鳳保健文化センター内) ☎072-271-2012           | 第1火曜日／9時～11時                       |
| 南保健センター ●<br>堺市南区桃山台1-1-1(南区役所内) ☎072-293-1222                  | 第3水曜日／9時～11時                       |
| 北保健センター ●<br>堺市北区新金岡町5-1-4(北区役所内) ☎072-258-6600                 | 第2火曜日／9時～11時                       |
| ちぬが丘保健センター ●<br>堺市堺区協和町3-128-4 ☎072-241-6484                    | 第1水曜日／13時30分～15時30分                |
| 美原保健センター ●<br>堺市美原区黒山782-11 ☎072-362-8681                       | 第4木曜日／13時30分～15時30分                |
| 堺市保健所(夜間検査)<br>堺市堺区甲斐町東3-2-6(保健医療センター) 5階 第5会議室 ☎072-222-9933   | 奇数月・第3水曜日／18時30分～20時(先着20名) HIV・梅毒 |
| 堺市保健所(平日即日検査) ★<br>堺市堺区田出井町2-1サンスクエア堺B棟地下1階 第5会議室 ☎072-222-9933 | 偶数月・第4木曜日/10時～11時(先着20名)           |
| さかいサンサイト ★<br>堺市堺区田出井町2-1サンスクエア堺B棟地下1階 第5会議室 ☎072-222-9933      | 第1土曜日／10時30分～12時(先着20名)            |

エイズ、性感染症について、気軽にご相談ください！

HIV陽性とわかった時、またエイズや性感染症について相談したり、情報が欲しい時、大阪には相談できるサービスや支援があります。気軽にお問い合わせください。

HIV検査や性感染症などに不安がある方

コミュニティ センター デイスタ  
community center  
**dista**

性感染症について知りたい、相談や心配事がある、そんな方はご相談ください。お話をお聞きし、一緒に考えるお手伝いをします。電話相談と対面相談を行っています。相談員にはゲイの人もいて安心です。

MAP

住所 大阪市北区堂山町11-2 堂山よしビル4F  
**☎06-6361-9300**  
水曜～日曜/17:00～22:00 月曜～水曜 休み  
http://www.dista.osaka/

HIV陽性とわかって間もない方

**ひよっこクラブ**

HIV陽性とわかって間もない人のためのグループミーティング

http://www.hiyokkoclub.com/

HIV陽性のゲイ・バイセクシュアル男性

**Cafe・Bar an opportunity**  
～ただのきっかけ～

HIV陽性のゲイ・バイセクシュアル男性がふらっと立ち寄れる場所。谷町6丁目駅から徒歩3分のところにあるお店で、毎月第二日曜日14時～18時に開催しています。  
注・月曜日が祝日の場合には第三日曜日  
詳細はこちら http://www.60.atwiki.jp/anopportunity/

エイズに関する様々な相談をしたい方

**エイズ予防財団**

エイズに関するご相談を電話で受け付けています。お気軽にご連絡ください。

**☎0120-177-812** (無料)  
※携帯電話からは、03-5259-1815まで(有料)  
月曜～金曜/10:00～13:00、14:00～17:00(祝日は除く)

[ 南界堂通信第26号 編集後記 ]

- 「パンちゃん、そろそろ彼氏でんできで!」とまるで神のお告げのように仲良し女子から告げられました。まるでオトメのように実現する事を願っていましたが、そんなアタシも二度目の成人式を迎えようやく南界堂世代の仲間入り!「40代にズームイン!」(古っ!) (伴仲)
- 二十年前、ゲイ雑誌の表紙はイラストだった。写真になるなんて思わなかった。十年後、同性婚についてそんなことを言っているだろうか。今はそのために議論し、やれることを普通にやりたい。(泰平)
- 本誌と全く関係ない話で恐縮ですが、「おおさか東線」が3月に開業するのが待ち遠しく楽しみです。新大阪駅から大阪東部が直結されて、奈良へも便利に。関西の活性化に繋がるとよいな～と思います。(大畑)
- 最近バドミントンにはまっています。といってもyoutubeの動画で観るだけ。オスメはなんといっても女子ダブルス。昨年の世界選手権決勝、福島・広田組対松本・永原組の死闘はもう何回観たことか。寝る時間がますます減っていく……嗚呼。(哲)

作家プロフィール  
●すんすん  
Twitter ID @kotarool123  
とってもかわいい小学3年生  
http://sunsun1234.blog.fc2.com/



実録!

R40

物語

アラフォーからアラカン世代の皆さま、  
お待たせいたしました！皆さま世代の  
「あるある」「ドッキッ」「アラやだ……」を  
同世代の作家さんたちが4コマ漫画で  
つづるコーナー。今回ご紹介するのは  
すんすんさんの作品です！

日常生活の中で例えるなら、食事の変化であったり、歴史的史実に興味湧いてきたり、映画や小説の中で感情移入できる幅が広がったりなんてことを実際に感じる方もいるかと思えます。味覚に対して繊細になったり、視点が広くなったたりするのは、加齢と共に経験値が上がる

皆さんは「若い」という言葉に対してどんなイメージを抱いているのでしょうか？特にゲイ男性は「若い」「若くあること」に価値を置いている方が多いと言われているので、「若い」や「衰え」自体に向き合いたくないと思う方もいるかもしれません。はたしてそうなのでしょうか？「若い」は人生におけるプロセスのひとつにしか過ぎず、加齢していく中にも楽しみがあるとは思いませんか？

今回は、九十年代から長きに渡りH・V陽性者のカウンセリ

（豊かになる）ことによって生み出されている愉しみのひとつだと思えます。成熟していく気持ち、オトナになっていくステキさ、または、自分自身が憧れた先輩ゲイもいらっしやると思えます。そんな自身の体験談なども交えながら「若い」に対するイメージを語り合ってみませんか？

今回、九十年代から長きに渡りH・V陽性者のカウンセリ

（豊かになる）ことによって生み出されている愉しみのひとつだと思えます。成熟していく気持ち、オトナになっていくステキさ、または、自分自身が憧れた先輩ゲイもいらっしやると思えます。そんな自身の体験談なども交えながら「若い」に対するイメージを語り合ってみませんか？

今回、九十年代から長きに渡りH・V陽性者のカウンセリ

（豊かになる）ことによって生み出されている愉しみのひとつだと思えます。成熟していく気持ち、オトナになっていくステキさ、または、自分自身が憧れた先輩ゲイもいらっしやると思えます。そんな自身の体験談なども交えながら「若い」に対するイメージを語り合ってみませんか？

第10回開催決定！  
南界堂  
中高年代が語り合う会  
茶会

今回、九十年代から長きに渡りH・V陽性者のカウンセリ

（豊かになる）によって生み出されている愉しみのひとつだと思えます。成熟していく気持ち、オトナになっていくステキさ、または、自分自身が憧れた先輩ゲイもいらっしやると思えます。そんな自身の体験談なども交えながら「若い」に対するイメージを語り合ってみませんか？

今回、九十年代から長きに渡りH・V陽性者のカウンセリ

（豊かになる）によって生み出されている愉しみのひとつだと思えます。成熟していく気持ち、オトナになっていくステキさ、または、自分自身が憧れた先輩ゲイもいらっしやると思えます。そんな自身の体験談なども交えながら「若い」に対するイメージを語り合ってみませんか？

時事ネタ  
WATCH  
中高年MSMと暮らし

# 同性婚の法制化を求める裁判が始まる！

同性婚の法制化を国に求める裁判が、この二月に全国で提訴との報道です。本誌十五号でも、米国の同性婚活動家エヴァン・ウォルフオンさんの講演を紹介しました。その後三年間、様々な動きが起ころっています

台湾人パートナーが配偶者として在留資格を求める

日本人の同性パートナーと同居してきた台湾籍のGさんが、在留資格を求める裁判を起しています。

支援団体（ぶれいす東京）の生島嗣さん（以下）によれば、次のとおりです（※1）

「パートナーは、僕にとって唯一の家族です。男女の夫婦のように、愛し合っている大切な存在です。僕はこれから先もずっとパートナーと共に暮らし続けたいと、強く願っています。」（裁判でのGさんの意見陳述）

二〇一八年二月、二人の尋問があり、「（相手は）生きていく上でなくてはならないパートナー」等と発言した。不法滞在でも、日本人と法律婚・事実婚の関係であれば「在留特別許可」が認められうるが、日本には同性婚の制度がない。Gさんは、同性愛者にも在留特別許可を出すべきだと主張している。

同性パートナーが配偶者として遺族給付金を求める

名古屋でも同性パートナーが「配偶者」との認定を求める裁判が起きました。弁護団によれば次のとおりです。

二〇一四年、名古屋市中居していた男性カッフル（Uさん & Aさん）の内の一人（Aさん）が、犯人に殺害された。犯人は殺人罪で有罪となった。刑事裁判の判決は、UさんとAさんは「夫婦同然の関係にあった」と認定している。二人は約二〇年間、共に生活していた。二人は最後にUさんの実家で同居し、Aさんは仕事も辞めてUさんの老母の介護をしていた。二人が「夫婦同然」の共同生活を送っていることはUさんの勤務先も公知でUさんの依頼で彼の給料はAさんに渡されていた。

二〇一六年二月、Aさんを喪ったUさんは、愛知県公安委員会に、犯罪被害者（遺族給

付金を申請したが、公安委は、二人は同性同士なので、Uさんは被害者の「配偶者」に当たらないという理由で不支給を決定した。

そのためUさんは、決定の見直しを求めて、二〇一八年七月、名古屋地方裁判所に提訴した。

犯罪被害者給付制度とは、「犯罪行為により不慮の死を遂げた者の遺族等」の犯罪被害等を早期に軽減することにも、これらの者が再び平穏な生活を営むことができるよう支援するため、犯罪被害等を受けた者に対し犯罪被害者等給付金を支給」するもので、支給対象の遺族（第一順位）は、被害者の「配偶者（婚姻の届出をしていないが、事実上婚姻関係と同様の事情にあった者を含む）」です。

Uさんの弁護団は、同性パートナーも、生活実態が「夫婦同然」である以上は、「配偶者（婚姻の届出をしていないが、事実上婚姻関係と同様の事情にあった者を含む）」にあたる」と主張しています。

同性パートナーの遺族に財産の引渡等を求める

この大阪でも、同性パートナーと死別した男性が相手の遺族（故人の姉を訴えるというニュースが流れました。報道によれば次のとおりです。

Xさんは、学生時代に知り合った男性パートナーと、一九七二年頃から同居を開始。二人の自営業収入をもとに生計を立ててきた。二人の同居はパートナーの姉Yさんも認識していた。両者は、余生についても話し合っていたが、二〇一六年三月、パートナーが七五歳で急逝した。Xさんは連れ添った伴侶として葬儀を営むことを希望したが、姉Yさんは拒み、葬儀では一般参列者として扱われた。Xさんは、二〇一八年四月、生前にどちらかが死亡した場合、残った方が余生を無事送れるように共有財産を贈与される事で合意していたと主張して、Yさんに対して財産の引渡や、差別によってパートナーを扱う



※1：「外国人同性パートナー在留特別資格訴訟を支援する会」facebook

偉人伝

知られざる



ヴァルター・シュピーース  
(画家／1895－1942)

# ヴァルター・シュピーースーバリ島芸能の大恩人

## その2

シュピーースはバリ島の最も奥座敷に位置する舞踊サンギャン・ドゥダリから、映画向け、観光客向けのバリ島芸能パッケージへケチャダンスを

文 ● 鬼塚哲郎  
シュピーースの残した絵は世界中に散逸し、まとまって観る機会はないけれど、オランダの収集家が編集した画集(中段の写真)と、シュピーース自身がバリ舞踊を文章と写真で克明に記録した書物<DANCE & DRAMA IN BALI>で彼の遺産を垣間見ることができます。あと特筆すべきは、作家の坂野徳隆さんがシュピーースの伝記<バリ、夢の景色 ヴァルター・シュピーース伝>を2004年に出版されていて、シュピーースの伝記としては最良のもの。やはり彼は死後も多くの人たちに愛されているのですね。これらの本はすべてdistaの本棚にあります(一番下の写真)。

シュピーースはバリ島の最も奥座敷に位置する舞踊サンギャン・ドゥダリから、映画向け、観光客向けのバリ島芸能パッケージへケチャダンスの島のヒットに伴い、ケチャダンスは観光の目玉商品として定着していくが、シュピーースにとって、それはあくまでもコミュニティの文化を守るためのものであり、上演の収入は個人ではなく、寺院を中心とするコミュニティに還元されなければならぬと考えていた。シュピーースが構築したこうした仕組みは百年近く経った現在でも変わっていない。

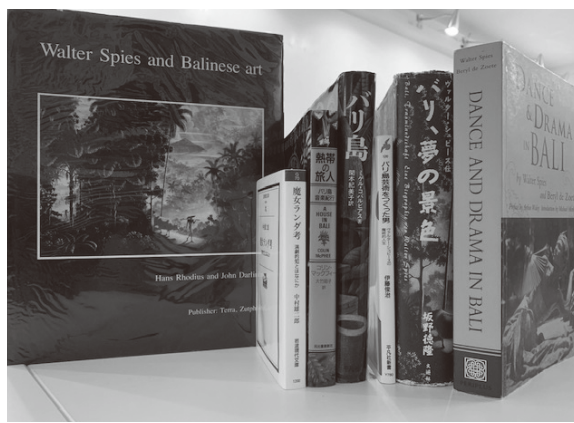
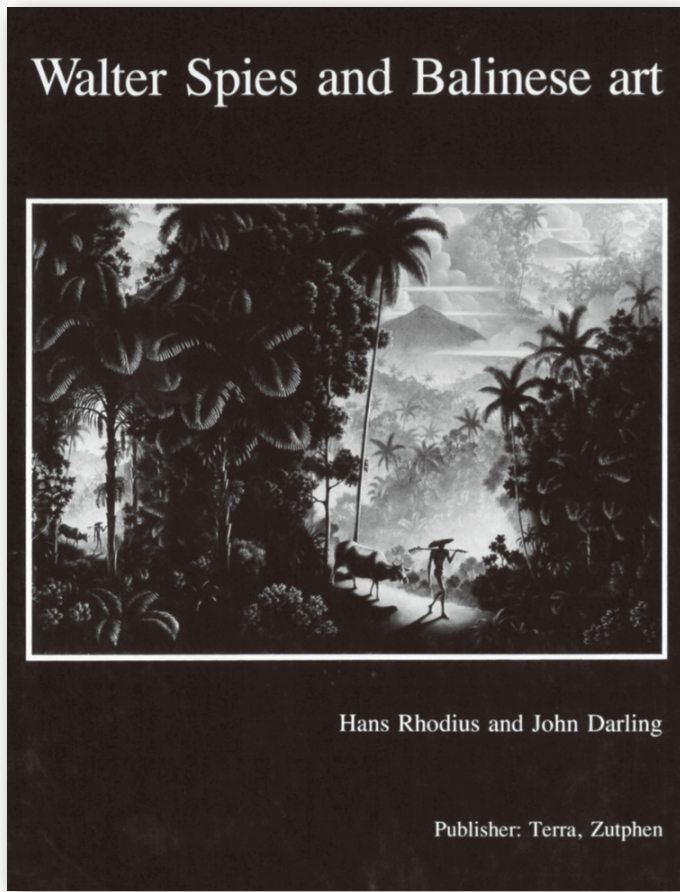
しかしバリ島文化とシュピ

ースの蜜月時代は突然終わりをつづける。シュピーースはバリ島の青年たちと師弟でもあり恋人同士でもある関係を築いていたし、そのことはバリ人のあいだでは決して問題になることはなかった。しかしヨロツパではナチスの台頭と歩調を合わせるように同性愛者への弾圧が吹き荒れはじめフランス以外のほとんどの国で同性愛行為は違法であった、オランダ総督府の役人にも次第にシュピーースとバリ人男性たちとの関係を白い目で見るものが出てくる。

あった総督が去り、新任者が着任した直後の一九四〇年、オランダ総督府は同性愛の罪でシュピーースを逮捕。ヨロツパの事情にうといバリ人たちは当惑し、抗議の声をあげる。このときシュピーースは彼自身のガムランオーケストラを持っていたが、オーケストラの面々はシュピーースが収監された建物の壁の外側に陣取ってガムランの音色でシュピーースを慰めると同時に、自分たちがシュピーースとともにあることを宣言する。その後シュピーースはジャワ島の監獄に八か月収監されたのち

釈放され、バリ島に戻るが、悲劇はそこで終わらない。  
二年後、ナチス・ドイツがオランダを侵略すると、オランダとドイツは敵国同士となり、シュピーースは捕虜収容所送りとなる。いったんスマトラの収容所に移された後、迫りくる日本軍から逃げるように、数百人のドイツ人捕虜とともにセイロン島に護送されることになる。ところが、数百人のドイツ人捕虜を乗せたオランダ船ラファン・イフ号がバダラン港を離れてまもなく、船はあろうことが日本軍の爆撃にあって撃沈され、シュピーースはインド洋の漂着とな

ランダ船に同盟国ドイツの捕虜が数百人も乗っているとは知る由もなかったろう。つまるところ、シュピーースはヨロツパでのナチスの侵略とアジアでの日本の帝国主義的拡張から逃れることはできなかったわけだ。  
バリ島の、とりわけウブドゥの絵画、音楽、芸能に及ぼしたシュピーースの影響は計り知れないが、彼の最大の功績は、島のコミュニティと観光客双方の利益となるようなかたちで芸能の提示方法を確立したところにあると私は思う。ウブドゥを訪れる人は、そうした伝統が今も生きていることをきくと実感することだろう。



### 男色エンタメ紀行

#### 田亀源五郎×シモーヌ深雪トークショウ

## ゲイ・エロティック・アートの魅力

二〇一八年十一月十七日から十二月十六日にかけてコミュニティセンターdistaでは田亀源五郎さんの個展「淫画」が開催されました。展覧会初日に実施された田亀源五郎さんとシモーヌ深雪さんのトークショウをレポートします！



おふたりの馴初めからトークショウはスタート。お互いに無名の素人だったころ、当時はまだ別のペンネームでゲイ雑誌に投稿されていた田亀さんのイラストを見たシモーヌさん。「BGMがイラストと共に記され

ていて、単なるイラストではなく、その音楽と合わせて楽しめるものは珍しく、そういった意味でも当時から人を惹きつける魅力的なイラストだったと田亀さんの第一印象を振り返りました。それをきっかけに文通欄を通じて手紙のやり取りをしている内に、お互いマニアックなB級映画やアートが好きだという事が分かり、「あれ見た?」「これ見た?」「このアーティストおすすめたよ!」なんていうやり取りを長く続けていましたよね」と田亀さん。旧知の中だからこそ繰り広げられる楽しいお話に、会場の緊張感も一気に和んだように思います。

おふたりが影響を受けた海外のアーティストの作品を会場のスクリーンに投影しつつ、古典から現代までの「ゲイ・エロティック・アート」を振り返ると

いうスタイルでトークショウは進行されました。ジョージ・クエインタンスが描いたマタドール(闘牛士のイラストを紹介しながら、シモーヌさん:田亀さんには以前から闘牛士が主人公のマンガを描いて欲しいと言ってるんだですよ。田亀さん:確かに何度も言ってくれていますが、闘牛士の服には刺繍が施されていて、細部に至る描写も大変そうなので絶対描きません!とお断りし続けています。シモーヌさん:今はこう言っていますがいつかは描くかもしれませんし。田亀さん:いやいや、描きませんから。というおふたりの応酬に、会場からは笑い声もあがりました。ご自身が最も影響を受けた七

十〜八十年代のアーティストを紹介するコーナーでは、トークにも熱が入る分、会場の皆さんも食い入るように田亀さんのお話に聞き入っていました。お友達でもある現代アーティストの紹介中で印象的だったのは、ゲイ雑誌のようなイラストを発表する媒体がどんどん減っていると同時に、エロティック・アートの価値を見出してくれる出版社も少なく、創作活動を継続していく事が厳しい状況に陥っている有能なプロのアーティストがたくさんいること。またその反面、インターネットが普及したこと、エロティック・アートのような過激な要素を含んだ作品をアマチュアの方々が個人のブログなどで発表していたり、既成の手法にとられない独創性の強いオルタナティブ・アートの流れを汲んで創作活動を続け、画集が出版されたアーティストがいることなども明かしてくださいました。

そして話題はNHKでもドラマ化された「弟の夫」へ。第十九回文化庁メディア芸術祭マンガ部門優秀賞、第四十七回日本漫画協会優秀賞と社会的にも評価を受けている中、「これだけが田亀源五郎だと決めつけてもらっては困る」というシモーヌさんに対し、「そのあたりは私の父親も同じような危惧を抱いています」と田亀さん。「弟の夫」のような

社会一般向けのマンガを描いたことで「田亀はエロ路線から方向転換したと仰る方もいますが、私自身は方向転換したつもりもないですし、「弟の夫」と同時進行でゲイ雑誌用のエロマンガも描き続けていました」と田亀さん。「ゲイ・エロティック・アートの第一人者として、これからも田亀さんには「外道」を追及したアート作品を描き続けて頂きたい。いま皆さんを取り囲んでいる作品もすべて「外道」な作品ばかりですが、これこそがゲイ・エロティック・アーティスト、田亀源五郎の真骨頂でありますので、作品の隅々までしっかりと堪能下さい!」シモーヌ深雪さんに締めくくられたトークショウ。



今回の展覧会/トークショウは、世界中で広がっているHIVとの新しい向き合い方を発信するHIV prevention update U=U PROJECTの一環として開催されました。「U=U (Undetectable=Untransmittable)」とは直訳すると、「(HIVが)検出限界以下になる=感染しない」という意味になります。治療を6ヶ月以上続け検出されない状態(Undetectable)になれば、感染しない(Untransmittable)という、世界規模で推奨されている最新の啓発メッセージです。

✈ 海外男街通信

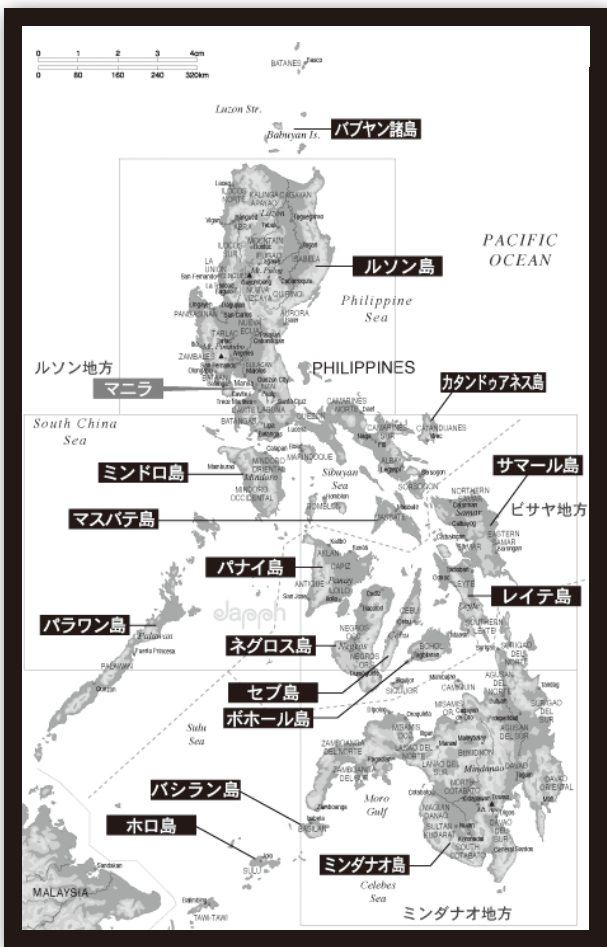
Philippine

フィリピンのエイズ事情  
＜闘う相手は社会の側に＞

distaにたまたま立ち寄ったアレックスさん。  
スタッフの求めに応じて、フィリピンの  
エイズ事情を語ってくれました。

フィリピンのアレックスと申します。はじめにフィリピン共和国の輪郭を述べることにします。インドシナ半島の東、ボルネオ島の北に位置する島嶼国家で、七千を超える島々から成ります。総面積は三〇万平方キロメートル（日本は三七万）、人口は一億六百万人、宗教は、カトリックが国民の八一%、プロテスタント八%、イスラム六%、その他五%。言語は、タガログ語を基にしたフィリピン語と英語が公用語、その他タガログ語を含めた八つの言語が有力な方言として認められています。

歴史的にフィリピンには極めて多様な文化があります。一六世紀から一九世紀にかけてはスペイン帝国の植民地となりスペイン文化の影響を強く受けました。一八九八年の米西戦争以降、米国の支



配下に置かれました。太平洋戦争中、一時日本の統治下に置かれ、一九四六年に独立を果たします。スペインの植民地となる前はイスラム教が優勢でしたが、スペインの統治下でイスラム勢力は南部のミンダナオ島に追いやられ、そのため現在でも同島ではイスラム勢力と中央政府のあいだに政治的な緊張が続いています。

さて、現代フィリピンの抱える問題の一つにエイズの蔓延があげられます。二〇一〇年くらいまで、フィリピンは



アイザ・セゲラ(右)とヴィセンテ・ソット(左)  
表情からしても二人の人間性がうかがえる？！

法律の改正をふまえ、ポーリン・ウビアル健康相（日本の厚生労働大臣にあたる）はコンドームの普及を国民に呼びかけ、エイズ予防のみならず望まない妊娠を減らすための施策としてハイレスクな状態にある高校の生徒たちにコンドームを配布することを提案しました。ところがこれに

合いして喧嘩になったこともあるし、警察にもさんさんお世話になり、刑事さんにつきまとわれたことも。でも悪いことをしてる意識はなかったわ。「今日はどんな人と出会えるかしら？」って

思った。あつ、そうそう、あのころアナルをやるときはローションなんてないから、オロナイン軟膏をあそこ塗って使ってたわね。殺菌にもなるでしょ。

M…えっ、オロナイン!? ナルホドねえ……この店（千両）はいつから？

ひろ子ママ…四〇歳を過ぎるとさすがに売れなくなってきた。鹿児島家族と

合いして喧嘩になったこともあるし、警察にもさんさんお世話になり、刑事さんにつきまとわれたことも。でも悪いことをしてる意識はなかったわ。「今日はどんな人と出会えるかしら？」って

思った。あつ、そうそう、あのころアナルをやるときはローションなんてないから、オロナイン軟膏をあそこ塗って使ってたわね。殺菌にもなるでしょ。

M…えっ、オロナイン!? ナルホドねえ……この店（千両）はいつから？

ひろ子ママ…四〇歳を過ぎるとさすがに売れなくなってきた。鹿児島家族と

合いして喧嘩になったこともあるし、警察にもさんさんお世話になり、刑事さんにつきまとわれたことも。でも悪いことをしてる意識はなかったわ。「今日はどんな人と出会えるかしら？」って

思った。あつ、そうそう、あのころアナルをやるときはローションなんてないから、オロナイン軟膏をあそこ塗って使ってたわね。殺菌にもなるでしょ。

M…えっ、オロナイン!? ナルホドねえ……この店（千両）はいつから？

ひろ子ママ…四〇歳を過ぎるとさすがに売れなくなってきた。鹿児島家族と

合いして喧嘩になったこともあるし、警察にもさんさんお世話になり、刑事さんにつきまとわれたことも。でも悪いことをしてる意識はなかったわ。「今日はどんな人と出会えるかしら？」って

思った。あつ、そうそう、あのころアナルをやるときはローションなんてないから、オロナイン軟膏をあそこ塗って使ってたわね。殺菌にもなるでしょ。

M…えっ、オロナイン!? ナルホドねえ……この店（千両）はいつから？

ひろ子ママ…四〇歳を過ぎるとさすがに売れなくなってきた。鹿児島家族と

合いして喧嘩になったこともあるし、警察にもさんさんお世話になり、刑事さんにつきまとわれたことも。でも悪いことをしてる意識はなかったわ。「今日はどんな人と出会えるかしら？」って

思った。あつ、そうそう、あのころアナルをやるときはローションなんてないから、オロナイン軟膏をあそこ塗って使ってたわね。殺菌にもなるでしょ。

M…えっ、オロナイン!? ナルホドねえ……この店（千両）はいつから？

ひろ子ママ…四〇歳を過ぎるとさすがに売れなくなってきた。鹿児島家族と

合いして喧嘩になったこともあるし、警察にもさんさんお世話になり、刑事さんにつきまとわれたことも。でも悪いことをしてる意識はなかったわ。「今日はどんな人と出会えるかしら？」って

思った。あつ、そうそう、あのころアナルをやるときはローションなんてないから、オロナイン軟膏をあそこ塗って使ってたわね。殺菌にもなるでしょ。

M…えっ、オロナイン!? ナルホドねえ……この店（千両）はいつから？

男 for you 朋友

花も嵐も踏み越えて  
—新世界の生き証人ひろ子ママに聴く—

昨年末に封切られ、マスメディアにも取り上げられて話題になった武田倫和監督のドキュメンタリー映画『わたしの居場所〜新世界物語〜』。映画のおかげで一躍時の人となったひろ子ママにお話をうかがいました。

MASH大阪以下M…出身は鹿児島とお聞きしましたが、どんな子供時代を過ごされたのですか？

ひろ子ママ…中学時代、早くも「女形（おんながた）」と呼ばれてましたね。遊び相手はもっぱら女の子。よくいじめられました。仲の良い女の子が助けてくれた。父親からは「チャンバラでもせいっ！」と言われましたが、男の子が好きで、友達のチンチンをさわったりしてました。「男やのになんで男が好きなんや？」と思ったこともありました。

M…大阪に出て来られたのは？

ひろ子ママ…中学を出て集団就職で大阪に来て、大企業の下請け会社に就職。寮に入ったのですが、同室の若い男に手を出し、問題となり居づらくなって辞めてしまいました。そのときばかりは、手を出した自分のことは棚上げして「なぜこんな男に生んでくれたんだ」って母親を恨んだことも。



一度だけですけど（笑）。M…会社を辞めてからどうしたのですか？

ひろ子ママ…いろんな仕事をやりましたよ。曾根崎のトン平焼きの店で働いたことがあって、そこで覚えた技が今の店で生きていますね。西成

に住んでいた知り合いの家に転がり込んでいたのですが、二十一歳のとき新世界のオカマバーにスカウトされたの。当時は、六〇年代前半、新世界では女装のオカマバーが主流で、一〇軒くらいあったかしろ、名前も全部覚えていたわ。ホモバーは二軒くらいしかなかった。

M…女装をはじめ、世界が変わりました？

ひろ子ママ…初めて化粧もして、人生薔薇色”って思った。だって、女装すると男にもてるのよ！ 店のお客はノンケの男たちと女の男たち。話術もそれなりにあったからかしら、仕事はとても面

白かった。そんなある夜、店を終わって帰宅する途中「ネエちゃん、遊ぼう！」って、男に誘われて、お相手したら二千元くれたの。お店の日給が千五百円、ドヤ代（ホテル代）が三八〇円の時代よ。これはオイシイ仕事だわ、って思った。それで、立ちんぼの仕事を始めたの、ミナミのミス大阪っていうキャバレーの裏あたり。

M…時代は高度成長期ですよ……

ひろ子ママ…そう。夜の街に人がたくさん来ていた。お得意様は西成に住んでいる土方やとび職の男たち。出張帰りに盛り場に遊びに来るときが狙い目なの。だって彼らは「その日稼いだ金はその日に使う」人たちだし、そんな男たちのなかには、オカマに声を掛けられるのがうれしい人もいっぱいいたの。随分稼がせていただきました。もちろん面倒なこともあった。とび職の男二人が取り



ひろ子ママの「居場所」である千両は、ひろ子ママを慕うお客さんたちの「居場所」にもなっています。年末には検査入院、年が明けてからは手術を伴う入院とお店を休業せざるを得ない状況が続きました。癌と向き合いながらも、必死でみんなの「居場所」を守り続けようとするひろ子ママがいる限り、看板の灯りも輝き続けてくれるでしょう。

対して保守派の上院議員ヴィセンテ・ソットが噛みつき、「カトリック教会はコンドーム使用を聖書の教えに反する行為とみなしている。今回の健康相の提案はカトリック的伝統文化を破壊するものだ」と発言。これに対し健康相は「ソットらは自分たちの信条を他の人々に押し付けようとしている」と批判し「安全なセックスを実行しようとする人々は自分たちの信条と両親に従って実行すればよい」と述べました。この健康相の発言に援護射撃を行ったのがフィリピン青少年局の議長であり、LGBTであることを公言しているアイザ・セゲラ。彼女は「ソット議員は問題の深刻さを理解していない。フィリピンの若者がHIV感染においても望ましい妊娠においても危機的な状況にあることは種々の調査によって明らかだ」と発言。実はアイザとソット議員は以前テレビ番組で同僚として働いたことがあり、国民によく知られた有名人。二人の論争が今後どう展開していくのか、目が離せない！ もちろん、私はアイザとポーリンを支持しています。HIVに感染している人々が闘っているのは、ウイルスではなく、社会に残る偽善、偏見、差別なのです。